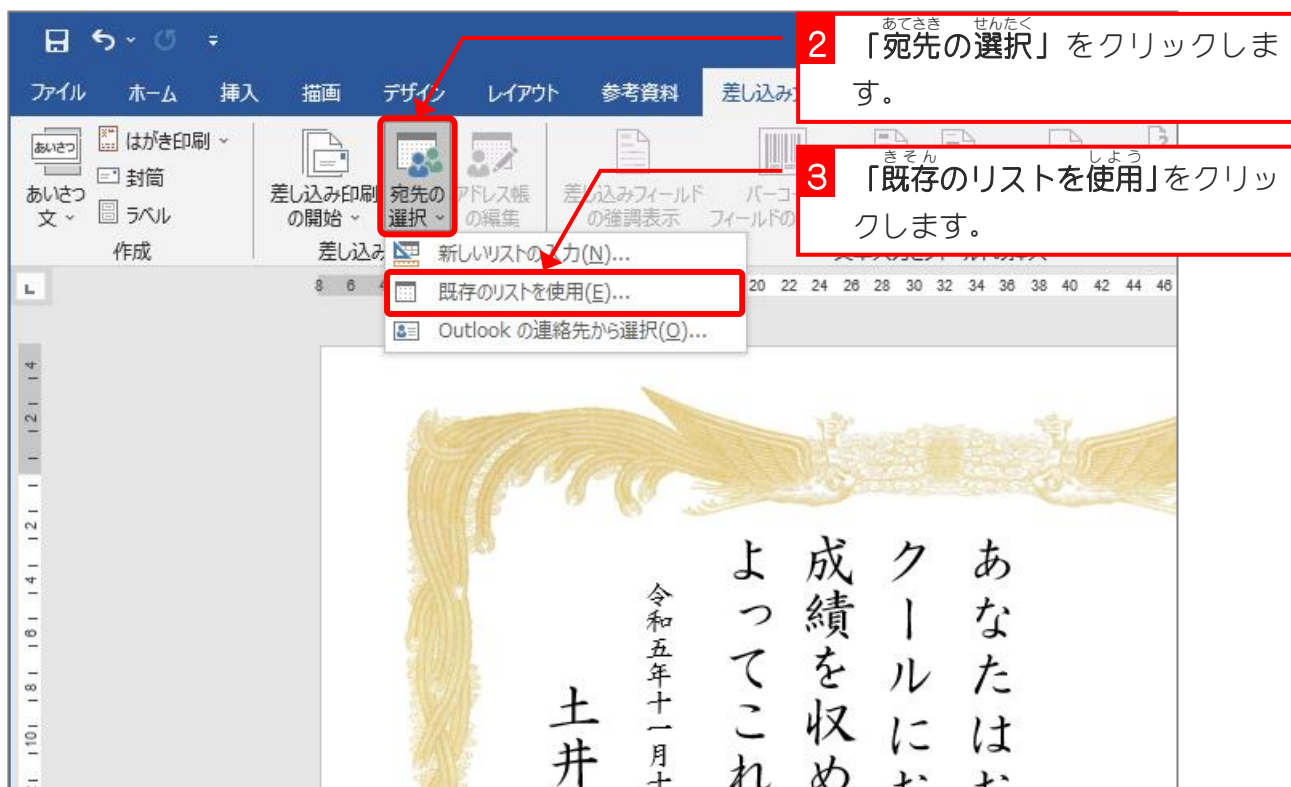
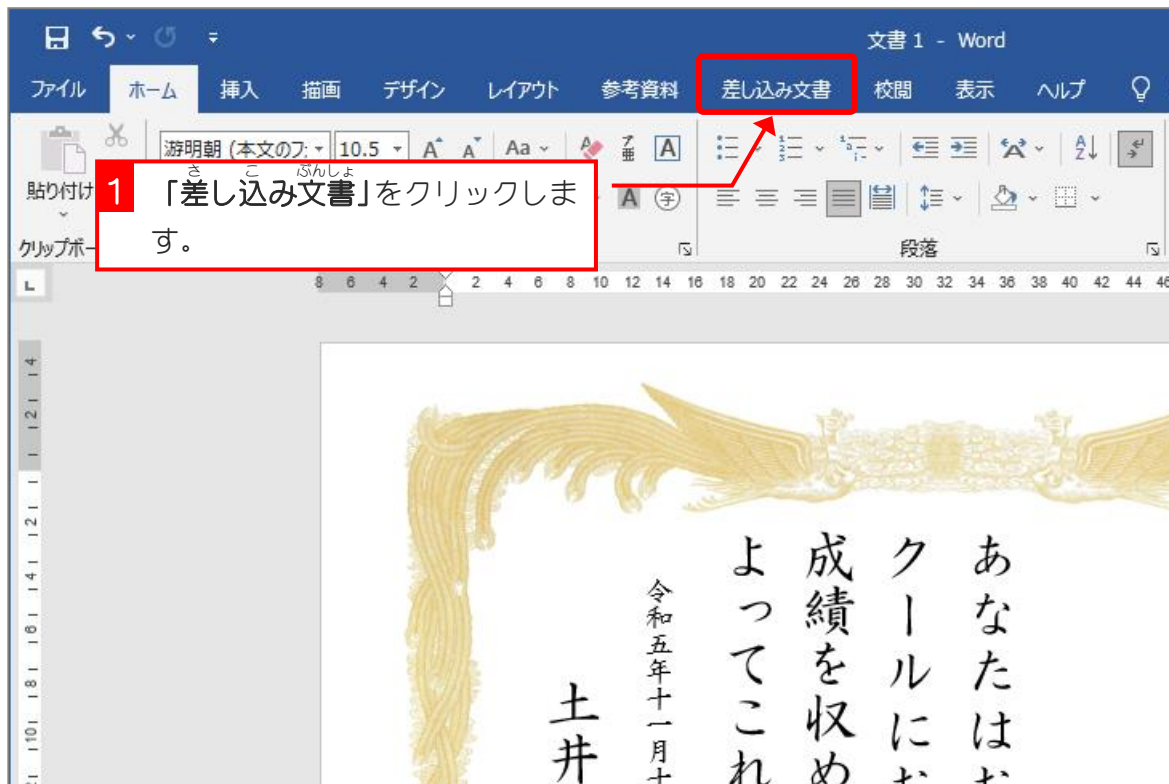


STEP 4. 差し込み用のリストを指定しましょう

1. USBメモリの「名簿」をリストに指定しましょう



4 「USB ドライブ」をクリックします。

5 「^{めいぼ}名簿」をクリックします。

6 「^{ひら}開く」をクリックします。

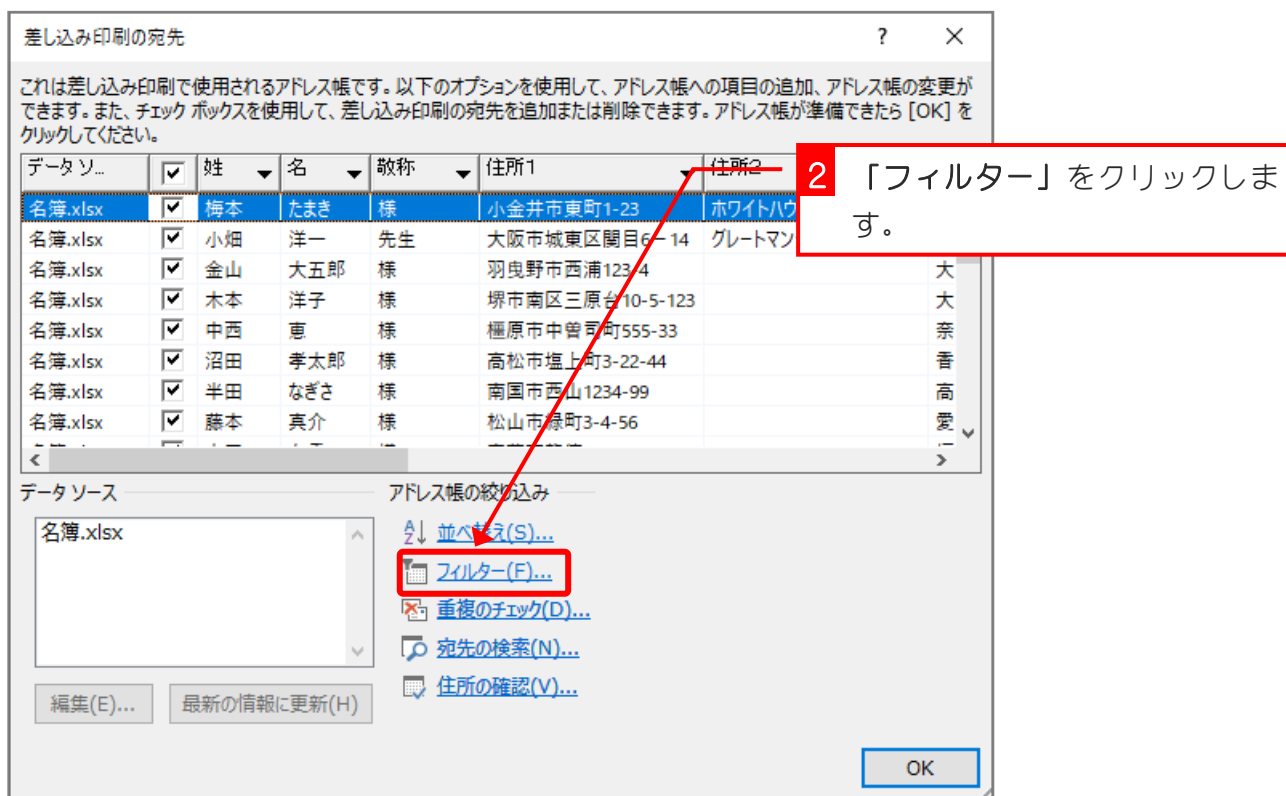
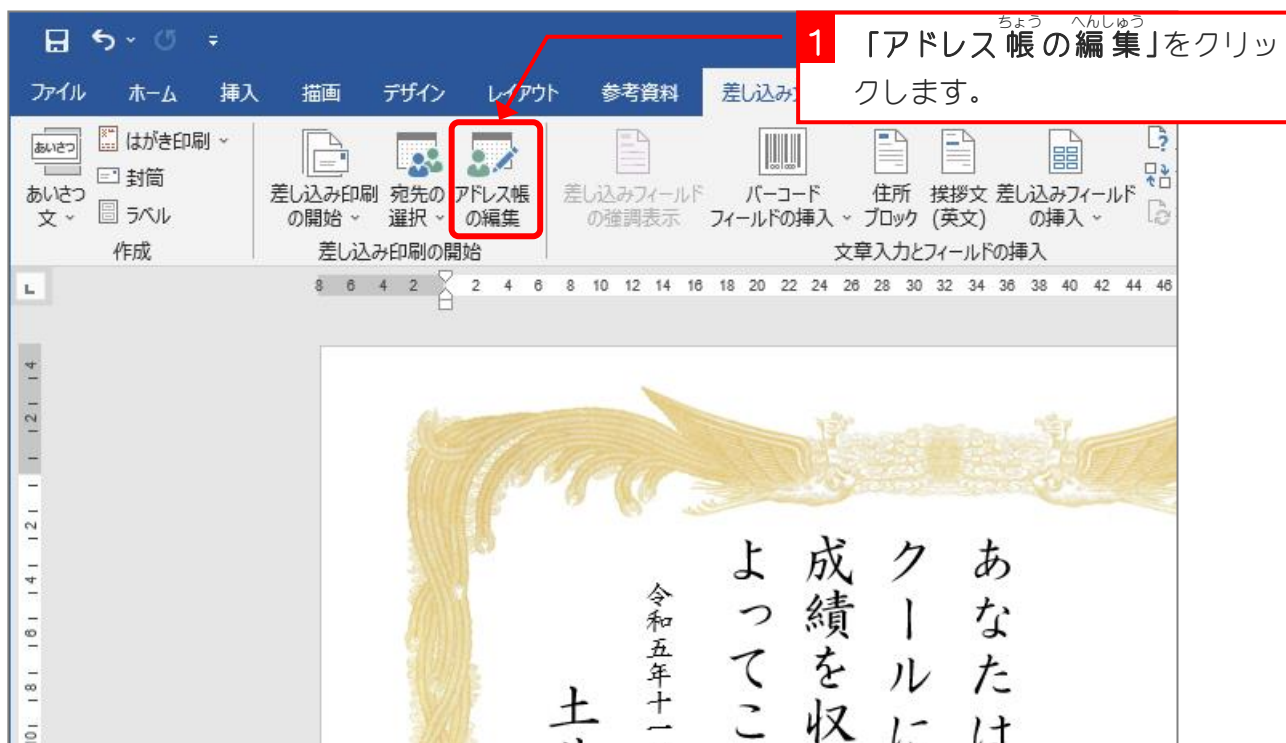
7 「OK」をクリックします。

名前	説明	更新日時	作成日時	種類
Sheet1\$		12/22/2022 2:44:02 PM	12/22/2022 2:44:02 PM	TAB

STEP 5. リストにフィルターをかけましょう

1. 「成績」フィールドにフィルターをかけましょう

リストの「成績」フィールドが「空白でない」データだけを印刷するようにフィルターをかけましょう。



フィルターと並べ替え

レコードのフィルター(E) レコードの並べ替え(Q)

	フィールド:	条件:	比較対象:
	成績	が空白でない	
AND			

すべてクリア(C) OK キャンセル

3 フィールドを「成績」に変更します。

4 条件を「が空白でない」に変更します。

2. 「順位」の昇順で並べ替えましょう

フィルターと並べ替え

レコードのフィルター(E) **レコードの並べ替え(Q)**

	フィールド:	条件:	比較対象:
	成績	が空白でない	
AND			

すべてクリア(C) OK キャンセル

1 「レコードの並べ替え」をクリックします。

フィルターと並べ替え

レコードのフィルター(E) レコードの並べ替え(Q)

最優先されるフィールド(S): **順位**

2 番目に優先されるフィールド(I):

3 番目に優先されるフィールド(B):

昇順(A) 降順(D)

昇順(E) 降順(N)

昇順(I) 降順(G)

すべてクリア(C) **OK** キャンセル

2 優先されるフィールドを「順位」に変更します。

3 「昇順」をクリックします。

4 「OK」をクリックします。

差し込み印刷の宛先

これは差し込み印刷で使用するアドレス帳です。以下のオプションを使用して、アドレス帳への項目の追加、アドレス帳の変更ができます。また、チェックボックスを使用して、差し込み印刷の宛先を追加または削除できます。アドレス帳が準備できたら [OK] をクリックしてください。

データソ...	<input checked="" type="checkbox"/>	姓	名	敬称	住所1	住所2
名簿.xlsx	<input checked="" type="checkbox"/>	笹原	菜々美	様	大阪市北区本庄東1-10...	トランプタワー 1301
名簿.xlsx	<input checked="" type="checkbox"/>	藤本	真介	様	松山市緑町3-4-56	
名簿.xlsx	<input checked="" type="checkbox"/>	土屋	亮	様	南河内郡太子町10-11-37	

データソース

名簿.xlsx

並べ替え(S)...
フィルター(F)...
重複のチェック(D)...
宛先の検索(N)...
住所の確認(V)...

編集(E)... 最新の情報に更新(H)

OK

フィルターでデータが絞り込まれました。

5 スクロールバーを右にドラッグします。

差し込み印刷の宛先

これは差し込み印刷で使用するアドレス帳です。以下のオプションを使用して、アドレス帳への項目の追加、アドレス帳の変更ができます。また、チェックボックスを使用して、差し込み印刷の宛先を追加または削除できます。アドレス帳が準備できたら [OK] をクリックしてください。

日	性別	クラス	番号	得点	順位	成績	月謝	教材
/1999	女	B	8	99	1	金賞	6500	3400
/1994	男	B	6	98	2	銀賞	6000	2300
1972	男	A	3	95	3	銅賞	5500	3400

データソース

名簿.xlsx

並べ替え(S)...
フィルター(F)...

住所の確認(V)...

編集(E)... 最新の情報に更新(H)

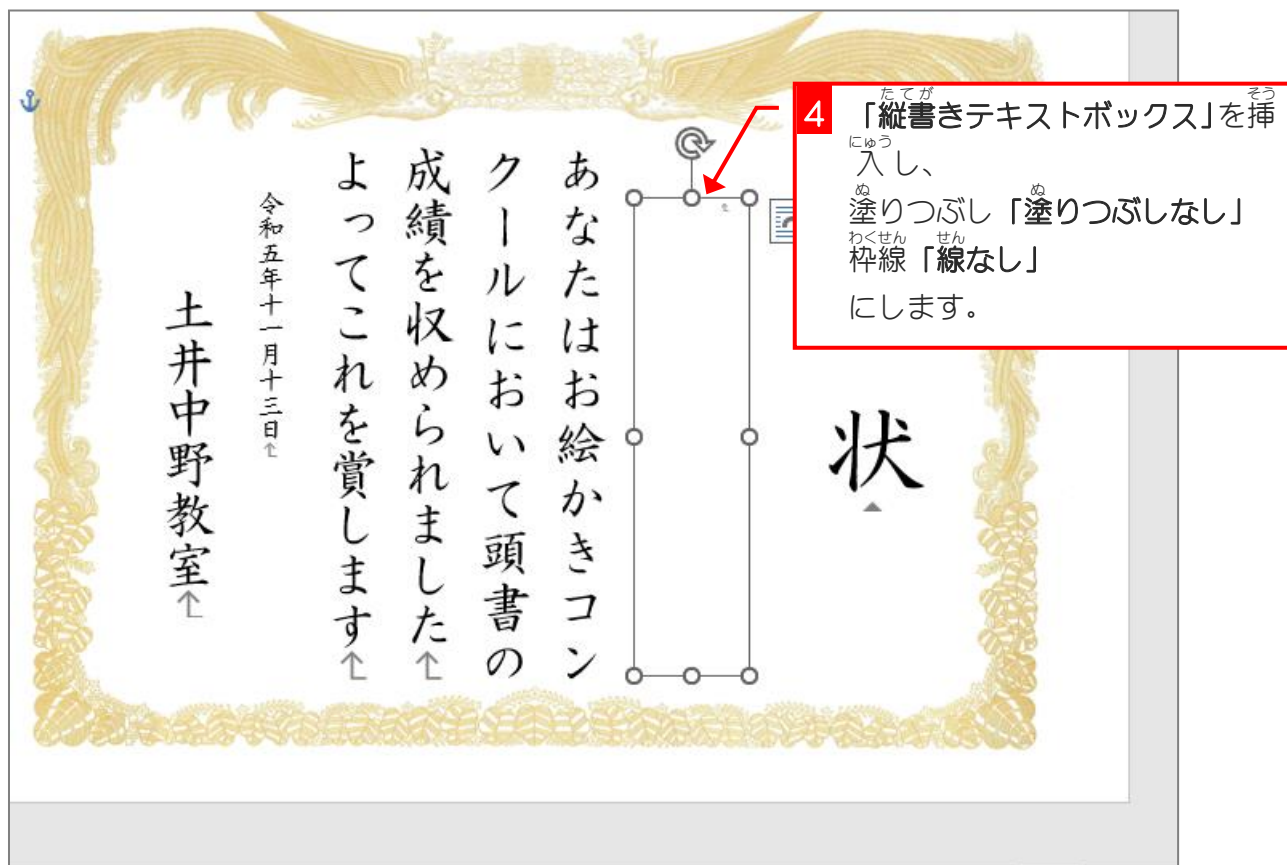
OK

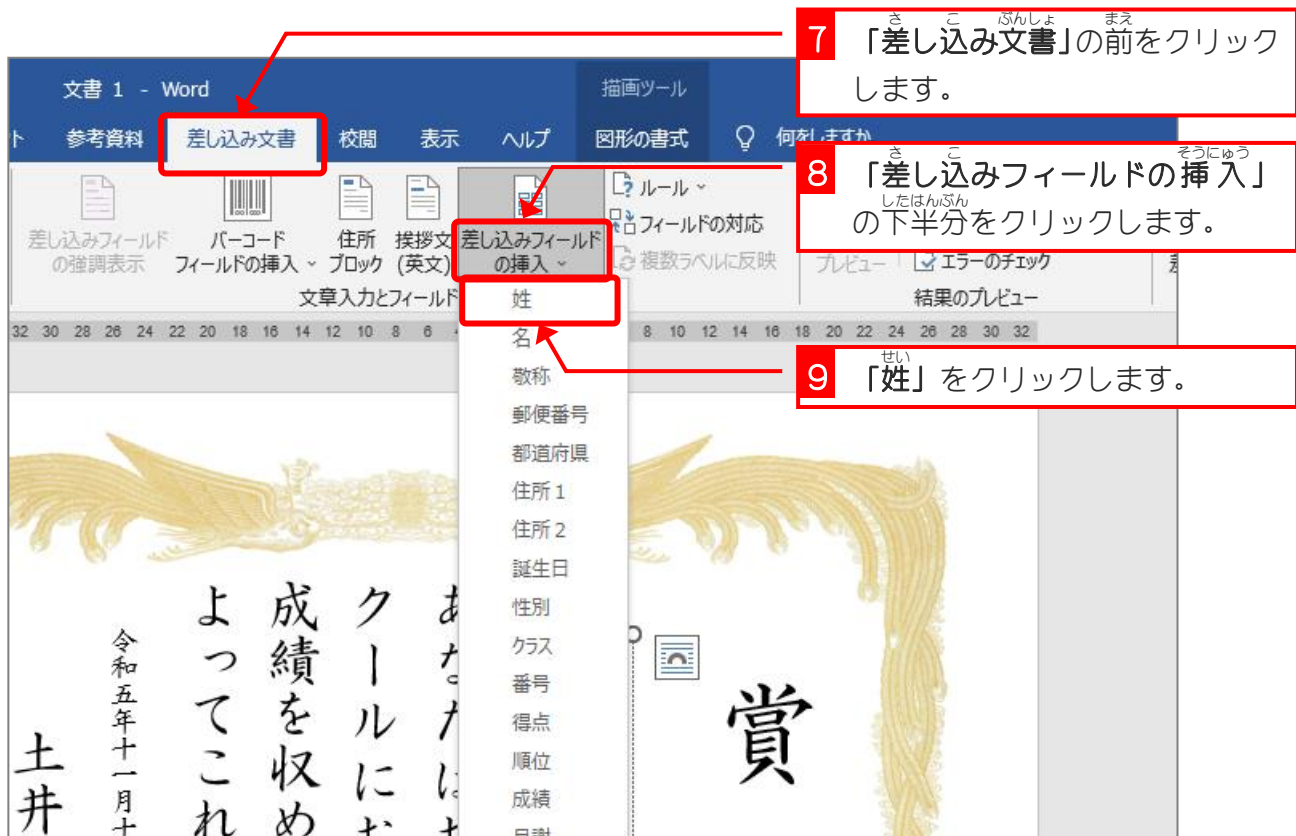
「成績」が空白でないデータが、「順位」の昇順で表示されています。

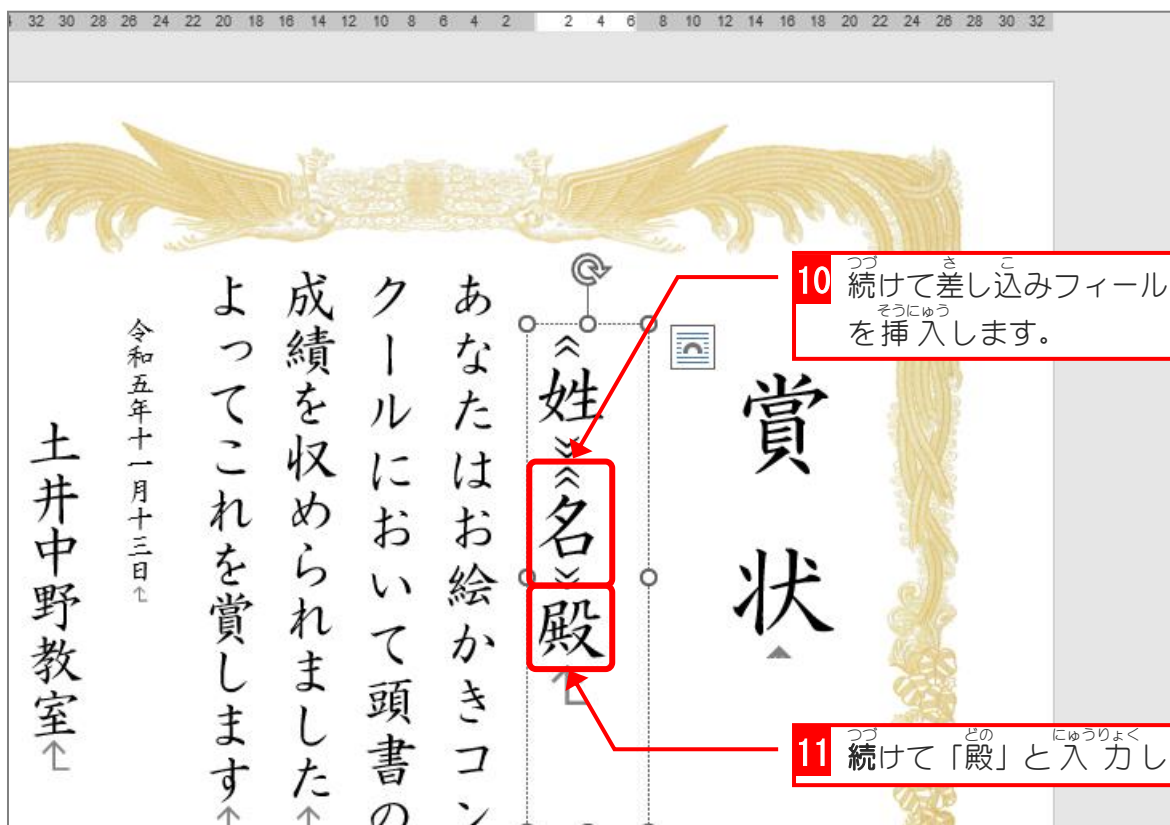
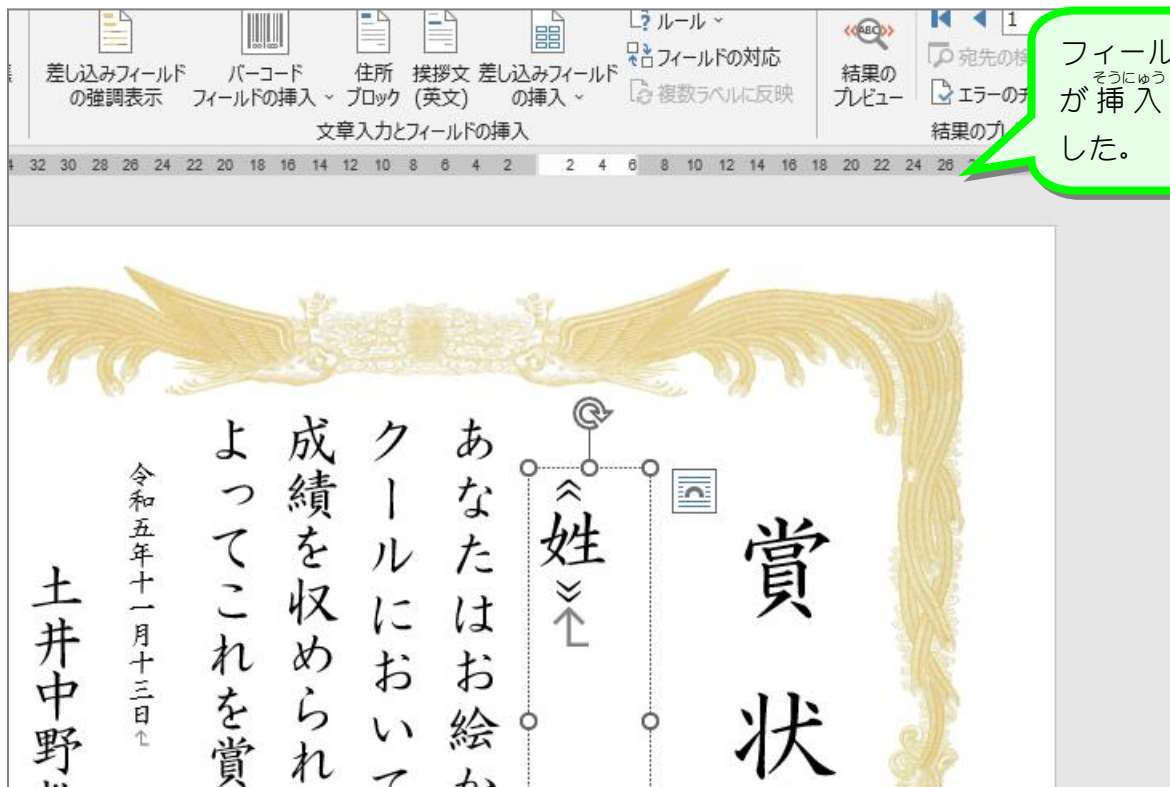
6 「OK」をクリックします。

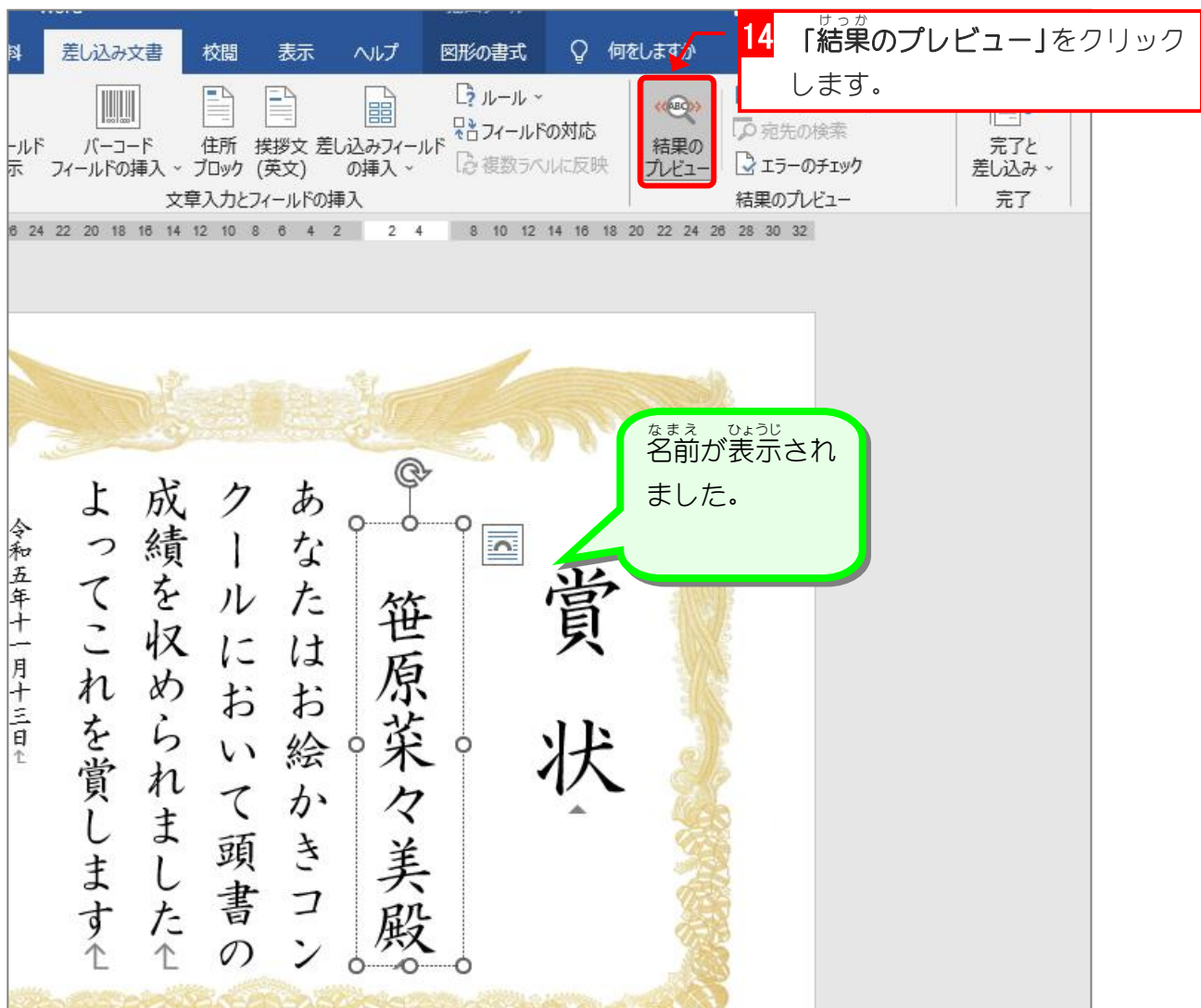
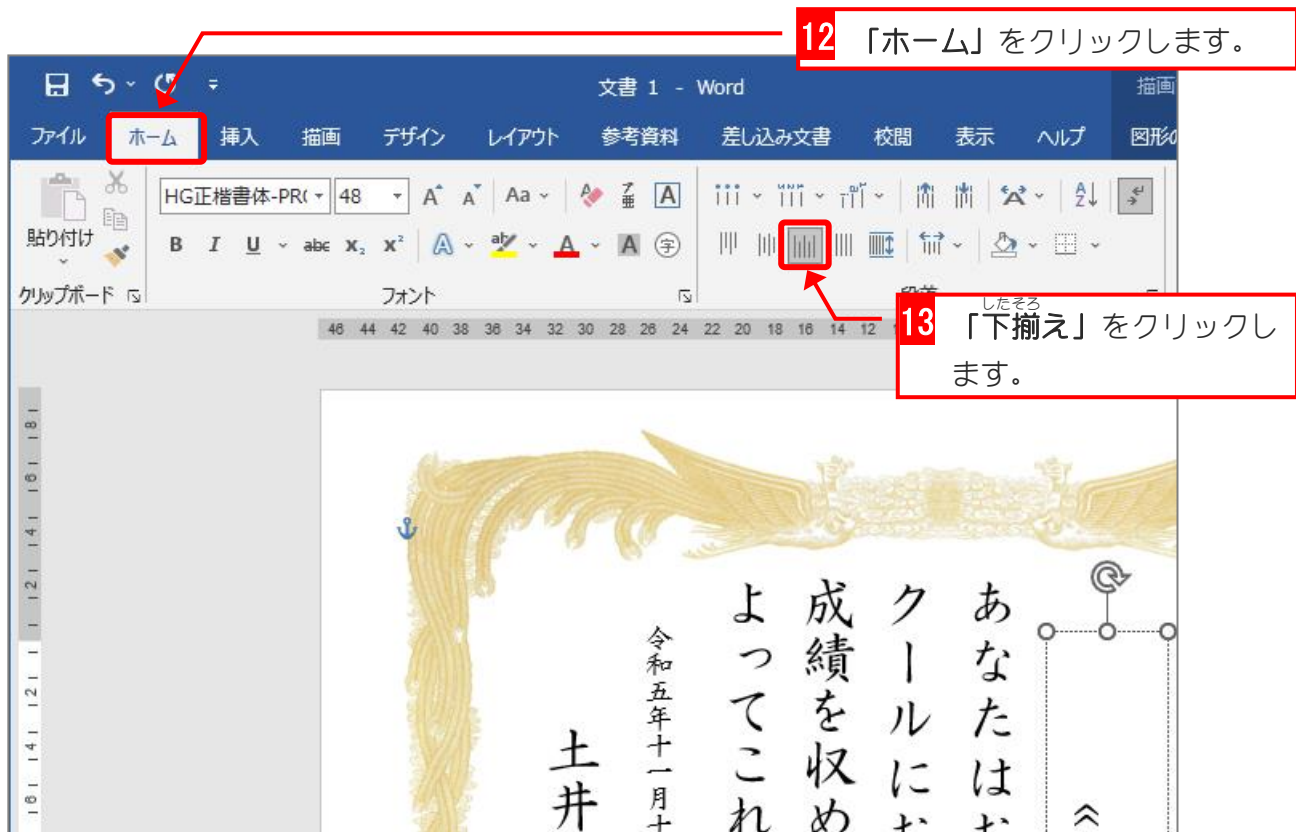
STEP 6. 差し込みフィールドを挿入しましょう

1. テキストボックスを使って差し込みデータを配置しましょう









2. ワードアートで差し込みデータを配置しましょう

